

賢威 7 Google アナリティクス・Google Search Console 登録の説明書

Google アナリティクス・Google Search Console の設定の解説です。

この「賢威 7 Google アナリティクス・Google Search Console 登録の説明書」の著作権は、全てベルメンエアにあります。

Google アナリティクスに登録する方法です。



アナリティクス

サイトのトラフィック分析を3ステップで開始できます

- 1 Google アナリティクスに申し込む
モニタリングするサイトの基本情報だけでお申し込みいただけます。
- 2 トラッキングコードを追加する
表示されたトラッキングコードをページに貼り付けます。これにより、サイトへの訪問をGoogleが把握できるようになります。
- 3 オーディエンスの詳細を確認する
数時間以内にサイトの詳細データが表示されます。

Google アナリティクスの使用を開始

登録

費用は無料で設定も簡単です。今すぐお申し込みいただけます。
ご不明な点がある場合は、[ヘルプセンター](#)をご覧ください

ここから登録します。

新しいアカウント

トラッキングの対象

☒ ウェブサイト ☐ モバイルアプリ **ウェブサイトを選択します。**

アカウントの設定

アカウント名
アカウントに複数のトラッキングIDを含めることができます。
 覚えやすい好きな名前を付けます。

プロパティの設定

ウェブサイトの名前
 あなたのブログ名を入力します。

ウェブサイトのURL
 例: **あなたのブログのURLを入力します。**

業種
 関連するものを選択します。

レポートのタイムゾーン
 (GMT-07:00) **日本を選択します。**

トラッキングの対象は、ウェブサイトを選択します。


アカウント名は、好きな名前を付けます。

ウェブサイトの名前は、あなたのブログのタイトルを付けます。

ウェブサイトのURLは、あなたのブログのURLを入力します。

業種は、関連しているものを選びます。

レポートタイムゾーンは、日本を選択します。



データ共有設定

お客様が Google アナリティクスを使って収集、処理、保存するデータ（「Google アナリティクス システムに不可欠な作業を遂行するために使われます。ただし、稀ではありますが、Google の」）

データ共有オプションでは、Google アナリティクス データの共有をより詳細に管理できます。

- ☒ Google のプロダクトやサービス 推奨
Google のプロダクトやサービスの改善に役立つように、Google アナリティクス データを Google の認証済み訪問データにも適用されます。この設定は、ユーザー属性とインタレストの拡張レポートデータが送られる可能性があります。設定を確認、変更するには、各プロパティの「サービス」
- ☒ ベンチマーク 推奨
匿名データを提供すると、蓄積されたデータセットからベンチマークや公開などのレポートの特定の特定につながるあらゆる情報が削除され、他の匿名データと統合されます。例を表示
- ☒ テクニカル サポート 推奨
サービスの提供や技術的な問題の解決のために必要と判断された場合に、Google のテクニカル
- ☒ アカウント スペシャリスト 推奨
Google のマーケティングと販売のスペシャリストに、Google アナリティクスのデータとアクセスすることが可能です。社内に専任の販売スペシャリストがいない場合は、Google のスペシ

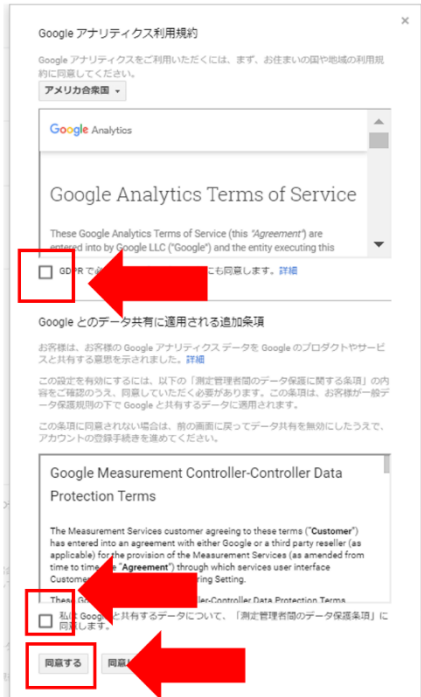
Google アナリティクスでのデータの保護方法の詳細をご覧ください。

トラッキングIDを取得します。。

データ共有設定は、すべてにチェックで良いです。

トラッキング ID を取得をクリックします。

Google アナリティクス利用規約にチェックして、同意するをクリックします。



The screenshot shows the 'Google Analytics Terms of Service' dialog box. It contains the following sections:

- Google アナリティクス利用規約**: The main title of the dialog.
- Google Analytics Terms of Service**: The main heading of the first section.
- These Google Analytics Terms of Service (this "Agreement") are entered into by Google LLC ("Google") and the entity executing this**: The introductory text.
- ☐ **同意する**: A checkbox to agree to the terms, with a red arrow pointing to it.
- Google とのデータ共有に適用される追加条項**: A section header for additional terms.
- Google Measurement Controller-Controller Data Protection Terms**: A section header for the measurement controller terms.
- ☐ **同意する**: A checkbox to agree to the measurement controller terms, with a red arrow pointing to it.
- 同意する**: A button to agree to the terms, with a red arrow pointing to it.

Googleアナリティクス利用規約

チェックします

チェックします

「同意する」にチェックします。

すると、トラッキング ID と、グローバル サイトタグが発行されます。

グローバル サイトタグを使います。

トラッキング ID

UA-

ステータス

過去 48 時間に受信したデータはありません。 [Learn more](#)

ウェブサイトのトラッキング

グローバルサイトタグ (gtag.js)

このプロパティで利用できる Global Site Tag (gtag.js) トラッキング コードです。このコードをコ
の最初の要素として貼り付けてください。ページにすでに Global Site Tag が配置されている場合は、
加してください。

<!-- Global site tag (gtag.js) - Google Analytics -->

</script>

Global Site Tag (gtag.js) を使用すると、Google のサイトの測定、コンバージョン トラッキング、

こちらの、
グローバルサイトタグ
をコピーして使います。

グローバルサイトタグをコピーして、WP ブログに貼り付けます。

場所は<head>〜</head>の間に挿入します。

直接 HTML の編集をしなくても、

ダッシュボード→賢威の設定→賢威の設定（サイト内共通）で、

「</head>直前に挿入するコード記入欄」に挿入します。

</head> 直前に挿入するコード記入欄

(例) Googleアナリティクス の解析タグやSearchCosoleの確認タグなど

ここに、Googleアナリティクスの解析タグ
「グローバルサイトタグ」を挿入します。

「</head>直前に挿入するコード記入欄」には、のちにアドセンス審査のアドセンスコードも挿入します。

挿入が終わったら、「変更を保存」して Google アナリティクスの登録は完了です。

また、自分のパソコンのアクセスをアクセス解析から除外するために、管理画面の「フィルタ」で、IP アドレスでフィルタをかけます。



管理画面から「フィルタ」を設定します。

アクセス情報【使用中の IP アドレス確認】

https://www.cman.jp/network/support/go_access.cgi

で、あなたのパソコンの IP アドレスが分かります。

フィルタを追加をクリックします。

好きなフィルタ名を付けます。

定義済を選択します。

「除外」「IPアドレスからのトラフィック」「等しい」を選択します。

調べたあなたのパソコンのIPアドレスを入力します。

最後に保存をクリックします。

フィルタを追加をクリックします。

フィルタ名は、好きな名前を付けます。

フィルタの種類は「定義済み」を選択して、
「除外」「IP アドレスからのトラフィック」「等しい」を選択します。

最後に「保存」をクリックします。これでフィルタの設定は、完成で、自分のパソコンからのアクセスはカウントされません。

このまま続いて、Google Search Console（グーグル サーチ コンソール）の登録に進みます。

Google アナリティクス

Google Search Console（グーグル サーチ コンソール）

2つの登録が良いとされています。

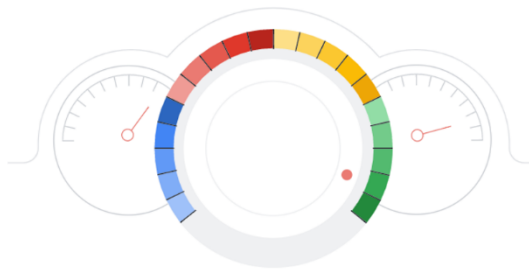
Google Search Console（グーグル サーチ コンソール）

<https://search.google.com/search-console/about?hl=ja>

Google 検索での掲載順位を改善する

Search Console のツールやレポートを使うことで、サイトの検索トラフィックや掲載順位を測定できるほか、問題を修正し、Google 検索結果でのサイトの注目度を高めることができます


今すぐ開始



今すぐ開始をクリックします。

Google Search Console へようこそ

まず、プロパティタイプを選択してください




ドメイン New

- すべてのサブドメイン（m.、www. など）のすべての URL
- HTTPS または HTTP のすべての URL
- DNS の確認が必要です

ドメインまたはサブドメインを入力

続行



URL プレフィックス

- 入力されたアドレスの URL のみ
- 指定されたプロトコルの URL のみ
- 複数の確認方法に対応しています

URL を入力

続行



**URLプレフィックスを選択して、
あなたのブログのURLを入力し続行をクリックします。**

URL プレフィックスを選択し、ブログの URL を入力し続行をクリックします。
確認されました。



所有権を自動確認しました

確認方法:
Google Analytics

- 確認状態を維持するために、gtag.js トラッキングコードを削除しないでください。確認状態を維持するために、設定 > 所有権の確認 で複数の確認方法を追加することをおすすめします。

完了

プロパティに移動

**ブログの所有権があなたにあることが証明されます。
この方法は、Googleアナリティクスに先に登録していることが前提の確認方法です。**

ここで、ちょっと複雑なのですが、

Google Search Console には、4 つの URL を登録します。

ブログの URL

<http://～>

<https://～>

<http://www.～>

<https://www.～>

4 つの URL を登録して、サイトマップも送信します。

(サーバーで SSL 設定がしてあることが前提です。)

「プロパティを追加」から

同じことを 4 回繰り返します。

URLに「sitemap.xml」を付けて、
Google Search Consoleに
サイトマップを送信します。

サイトマップ

新しいサイトマップの追加

<https://keni.rukawii.com/sitemap.xml> 送信

送信されたサイトマップ

| サイトマップ | 型 | 送信 ↓ | 最終読み込み日時 | ステータス | 検出された URL |
|--------|---|------|----------|-------|-----------|
|--------|---|------|----------|-------|-----------|

1 ページあたりの行数: 10 0~0/0 < >

Google Search Console にあなたのブログのサイトマップを送信します。

このサイトマップは、グローバルメニューに作った「PS Auto Sitemap」のサイトマップではなく、プラグイン「XML Sitemap」が作る、検索エンジン向けのサイトマップです。

プラグイン「XML Sitemap」で作られる URL は、「sitemap.xml」が付きます。

例 : <https://keni.rukawii.com/sitemap.xml>



**送信されると
「成功しました」と表示されます。**

**「取得できませんでした」とエラー表示がでて、大体 1～2 日後には、
送信が成功しています。そのままです。**

Google Search Console に、4 つの URL で 4 つのサイトマップを送信すれば、Google Search Console の登録は完成です。

以上「賢威 7 Google アナリティクス・Google Search Console 登録の説明書」でした。

ベルメンエア
アドセンスリアライズ
<https://muninget.com/>